

一期一会

自律 目標に向かって自分自身を律する
 感謝 思いやりや感謝の気持ちをもつ
 貢献 将来社会に貢献する態度を養う

2021.6.16 第11号



第1回定期テストが終わって…

定期テストが終わり地区中体連が終わったこの時期は大いに気が緩む時期です。夏休みを目前に控え、気の緩みから怪我や事故といったことも起こりえます。学校でも指導しますが、ご家庭でも話題にしてくださいと有り難いです。

さて、定期テストが返却されていると思いますが、ご覧になりましたでしょうか。学力の定着に家庭学習の充実は欠かせません。テストが終わった今だからこそ、家庭学習の習慣化に向けてお子様と確認をされることをお勧めします。

学級や各教科でも指導していますが、テストを受けた後が大切です。やりっ放しにならないようにやり直しをすることが大切です。やり直しもいろいろな方法がありますが、一例をお示ししますので参考にさせていただきます。

「できなかったこと」の復習ノート

ノートの取り方

ノートの「問題」「解答」「できなかった理由」「この問題のポイント」の4つを書いていく。特に自分ができなかった理由を考え、そこから次回の教訓を導き出すことが重要!

左に示した基本形をベースに、マーカーで色分けしたり、定規で線を引いて区切ったり、自分なりのノートをつくりましょう。特に、「できなかった理由」と「この問題のポイント」については、しっかりと分析して、明確な理由を書くようにして下さい。(書き方がわからなかったら先生に聞く)

※ できなかった理由を「よくわからなかったから」と書いて、ポイントで「次は頑張る」みたいなことを書いても意味がありません。

大切なのは、問題をやりっぱなしで終わらせないことです。黒板を写すだけ、問題集を解くだけでは何も身に付きません。自分の中でチェックして、次のアクションにつなげていくことが重要です。

ノートが完成したら、解答を隠して何度も何度もトライする。そうした徹底した復習をこなしていく中で「なぜ分からないのか?」「分からない理由」が明らかになっていきます。そして、「できなかったこと」が「できること」に変わっていきます。